

事例紹介

eラーニングで学ぶ工事担任者養成課程

eLPIT®

技能資格ステップアップの 牽引役「eLPIT」

～学習に集中するには「ユニフォーム姿」が効果的!～

株式会社町田電話工業

代表取締役 町田 詔一 様
専務取締役 永島 薫 様
技術サービス部 部長 菊池 祐也 様

技能資格ステップアップの エルピット 牽引役「eLPIT」

工事担任者資格取得の秘訣

「ユニフォームのまま社内で受講」「自信がつくまで中間テストを繰り返す」



●株式会社町田電話工業 代表取締役

まちだ しょういち
町田 詔一 氏

《プロフィール》

平成17年9月 入社

平成20年4月 代表取締役就任



【聞き手】

●一般財団法人 日本データ通信協会 専務理事

おおしま まさし
大島 正司

日本データ通信協会は今年（2013年）で設立40周年を迎えることとなりますが、今回ご紹介する株式会社町田電話工業も今年で38期目に入り、ほぼ同じ時代の流れの中で事業の舵取りを続けてきた通信工事の専門家集団です。同社では2011年10月から8名の方が「eLPIT」の受講を開始され、2013年7月までにDD第2種を経て、うち7名の方がAI・DD総合種の資格を取得されました。途中で転勤になったおひとりを除けば合格率は100%を達成しています。そこで、今回は同社代表取締役の町田詔一氏と、同社専務取締役の永島 薫氏、そして教育担当である技術サービス部長の菊池祐也氏に、eLPIT導入の経緯から実際の取り組み方まで、その詳しい状況を伺いました。



技術サービス部 部長

きくち ゆうや
菊池 祐也 氏

《プロフィール》

昭和62年4月 入社

平成21年4月 部長就任

専務取締役

ながしま かおる
永島 薫 氏

《プロフィール》

昭和57年4月 入社

平成20年4月 専務取締役就任

1

多様化する通信工事をまとめて面倒見ます！ 町田電話工業

大島 工事担任者の資格取得のためのeラーニングシステム「eLPIT」をフル活用して頂き、誠にありがとうございます。短期間のうちに、受講者のほぼ全員がAI・DD総合種の資格を取得されており、是非、その経緯をお聞きしたいと思います。それでは、まず御社の事業内容から紹介して頂けますか？

町田 町田電話工業は、NTT東日本の下請工事会社として、東京都葛飾区で昭和51年にスタートしました。当初は電話工事を中心に事業を行っていましたが、いまでは通信機器の販売なども手掛けるようになりました。具体的に申し上げますと、ビジネスホンの販売およびそれに伴う工事です。

さらに、オフィス内の工事はいろいろな配線が関係していることから、電気工事やLAN工事なども次第に請け負うようになりました。このほか、コールセンタ事業も行っています。」「社員数は契約社員も含めて60名で、このうち工事に関わる技術スタッフは40名です。

大島 昔と違って、NTT以外にもキャリアが複数登場していますが、新しいキャリアとのお取引はいかがですか？

町田 今のところ、NTTオンリーでやっています。ご存知のとおり、電話工事は市場全体からすると縮小傾向にあるので、将来的な成長を考え、下請工事だけでなく、販売も含めたお客様への直接の営業を開始しました。

一方、長年の電話工事の経験から、電話工事とビジネスホンの購入窓口を一本化したいと考えている顧客が多いことが分かってきました。また、電話工事、電気工事、LAN工事はそれぞれ別々の業者に発注しなければならないケースが多いので、これもできる限り1つの工事会社に1本化したいという顧客ニーズも見えてきました。

そこで、当社では、こうした顧客ニーズに応えることができる体制作りに取り組んでいます。つまり、オフィス内の弱電工事(宅内工事)はすべて網羅でき

るように、電気工事やLAN工事などにも業務を拡大しています。従って、今後も技術スタッフを増やしていく予定です。

大島 事業活動されている地域は都内が中心になるのでしょうか？

町田 本社は葛飾区金町にありますが、事業の拡大と共に手狭になってきたことから、2年半ほど前に、営業部門と技術部門を中央区日本橋久松町に移しました。従って、活動地域は都内が大半になりますが、都内で工事を受注すると、その会社の地方拠点の面倒もみてくれないかというお話を頂きます。その場合には、地方の協力会社の方々にお願いしてチームを組んで仕事をこなしています。

大島 地方に支店を出すのではなく、それぞれの地域の工事会社とパートナー契約を結ぶわけですね。

町田 そうです。当社では通信機器工事全般で事業協力ができるビジネスパートナーを全国から募集しています。このように、当社の経営方針としては、活動地域を拡大して事業を成長させていくのではなく、当社が受注できる工事の種類や、販売できる通信機器を充実させていくことで、業績を伸ばしていこうと考えています。



2 ステップアップを目指して「eLPIT」を選択

大島 対応できる工事の種類を増やしていくとなると、それに合わせて資格を取得しなければなりませんね。

菊池 当社では、業務に合わせて資格を取得することを以前から奨励していますが、まず必要になるのが工事担任者です。しかし、年2回実施される国家試験だけでは、なかなか取得率が上がらず、何か打開策はないだろうかと、長年悩んでおりました。

そんな折、たまたま打合せで訪問した主要取引先である株式会社ミライト（旧 大明株式会社）様の事務所でeLPITのポスターをみかけたのです。

早速、会社に戻ってeLPITのサイトを細かくチェックし、これなら仕事をしながら自分のペースで資格を取得できると確信したので、直ちに受講を開始しました。

大島 貴社では2012年にDD第2種を取得し、翌年にはAI・DD総合種に全員ステップアップされていますね。

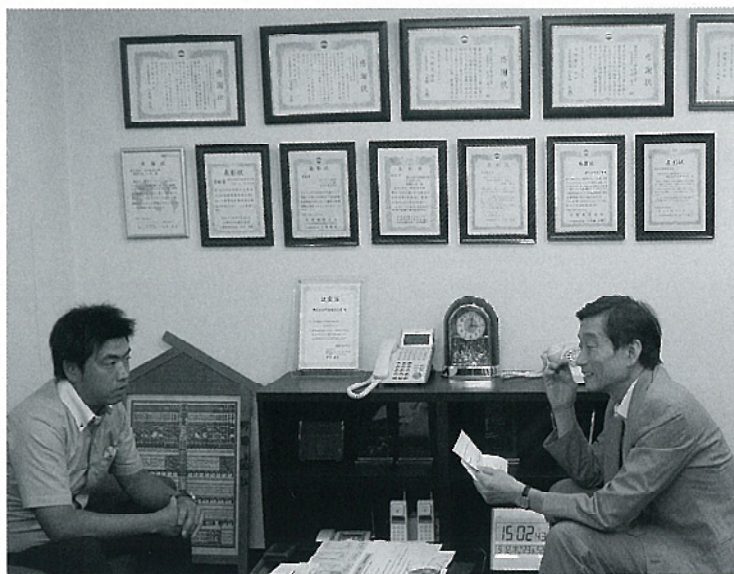
eLPITでは一定の資格を取得している場合には、全科目を受講することなく、定められた科目のみを受講することにより、短時間の学習で、資格取得が可能です。

菊池 eLPITのメリットの中で特に気に入っているのが、科目免除を活かして上位資格を取得するというステップアップです。そこで、まずDD第2種を取得させることにしました。なぜDD第2種から受講させたのかというと、DD第3種では科目免除を受けられず、またDD第1種ではハードルが高すぎるからです。取得後、科目免除の仕組みを利用して2科目受講でAI・DD総合種の受講を開始したのです。DD第2種で基礎知識を身につけていたので、短期間のうちに、受講した全員がAI・DD総合種の資格を無事に得ることができました。基礎科目を苦手とする技術スタッフが多いことから、この科目免除の制度は大変助かりました。

3 「eLPIT」に集中するには「ユニフォーム姿」が効果的

大島 実際にeLPITを受講してみた感想はいかがだったのでしょうか？

菊池 2011年10月から、8名で受講を開始しましたが、最初は学習時間の確保や受講の方法などで戸惑いを見せていました。例えば、eLPITは会社のパソコンで受講できるだけでなく、自宅のパソコンからでも受講することができます。もちろん、受講者の自宅



環境などで事情は異なりますが、今回の8名は会社で受講した割合のほうが多かったようです。その訳を聞いてみると、自宅に戻ると、気分が緩んでしまい、なかなかeLPITに集中できなくなるようです。

大島 職場でeLPITを受講したほうが緊張感があって、学習に集中しやすいわけですね。

菊池 その通りです。現場から会社に戻ってきて、ユニフォーム姿のまま2時間ほどeLPITに取り組んでいました。そうした受講の様子が他の受講者への刺激となってお互いの競争意識を高め合うことにつながっていききました。」「今回は、受講3ヵ月で一人目の合格者が出たことから、さらに競争意識が高まり、残りの受講者も次々に合格していききました。

eラーニングシステムは単独で受講すると、モチベーションを維持するのが難しくなります。従って、できるだけグループで受講したほうが良いと思います。

大島 ユニフォームのまま集中してeLPITに取り組んでいる姿を見せ合うことで、競争意識を高め合い、それが合格率の向上につながっていったというわけですね。

eLPITの機能面ではどうでしたか？

菊池 中間テストを繰り返し受けることができるのが大変好評でした。カリキュラムが終了しても中間テストを何回も受けることで、修了試験を受ける自信がつくようになります。

その結果、ほぼ100%の合格率を達成することができました。

大島 DD第2種からAI・DD総合種へのステップアップも順調に進みましたね。

菊池 総合種になると、もう慣れたもので、自発的に受講を進めていくことができました。」「DD第2種に合格した7名は、2012年9月から科目免除（二科目受講）でAI・DD総合種の受講を開始しました。すでにDD第2種で基礎的な知識を習得していたことから、いずれの受講者も短期間のうちにAI・DD総合種の修了試験に合格、ステップアップを達成することができました。

4 「eLPIT」への期待

大島 今回、eLPITを1人当たり複数回ずつ利用していただきましたが、最後にeLPITに対するご要望などをお聞かせください。

永島 今回は教育担当の菊池部長が取引先でeLPITのポスターを見たことが導入のきっかけになりましたが、もう少しeLPITの知名度を上げる必要があると思います。当社は（一社）情報通信設備協会（ITCA）

にも加盟しているので、ITCAからもeLPITの情報を入手できるのですが、eラーニングに関心がないと、eLPITが資格を取得するのにどれだけ有益なのか、理解してもらうのが難しくなります。また、eLPITという言葉と工事担任者が直接結びつかないので、工事担任者を目指す人たちになかなか気づいてもらえないケースもあると思います。eLPITの存在に気づけば、工事に関する資格取得で悩んでいる事業者の多くが救われるのではないのでしょうか。

大島 工事担任者の社会的認知度の向上については課題になっているのですが、eLPITの知名度の向上についても並行して取り組んでいく必要がありますね。

永島 それと、工事担任者だけでなく、電気通信主任技術者のeLPITバージョンは作らないのでしょうか？

大島 ご意見ありがとうございます。電気通信主任技術者試験の、eラーニング化は私どもとしても検討課題の一つです。例えば、過去問題を取り上げた参考書的なeラーニングなら実現できる可能性があります。もう少し検討の時間が必要と考えています。

今後さらに重要となる工事担任者資格を、eLPITを利用してパートナー会社を含め工担資格の取得をさらに勧めていただければ幸いです。本日は誠にありがとうございました。

会社プロフィール

会社名	株式会社町田電話工業
	http://www.machida-d.co.jp/index.html
設立	昭和51年8月
資本金	10,000,000円
従業員数	社員数 60名(その他、専属常駐技術班 40名)
本社所在地	〒125-0042 東京都葛飾区金町1-22-1
日本橋事業所	〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-12 TEL：03-6661-6975 FAX：03-5645-8155
事業内容	電話回線工事、通信機器設備工事、PBX施工/保守、ネットワーク構築、LAN工事、IP端末設置工事、IPカメラ設置工事、Bフレッツひかり電話工事
建設業許可番号	東京都知事許可(般-19)第46067号
加盟団体	(一社)情報通信設備協会 (公財)日本電信電話ユーザ協会 東京情報機器流通協会 東京商工会議所

◆ サービス ◆

電話新設工事

新規電話配線敷設工事およびこれら工事に伴う付帯工事

手順1

まずは、オフィスのレイアウト、スタッフの方の数、利用方法のご要望をヒアリングさせていただきます。ヒアリングさせていただいた内容に合わせて必要回線数や端末の数、電話機メカ等を貴社の視点で選別、ご提案いたします。

手順2

手順1にて決定した内容でお見積りと構成図を提出いたします。

手順3

回線手配等、貴社にて必要な手続きをお伝えさせていただきます。

手順4

運用方法を再確認しながら電話設備工事を行います。

電話移転工事

オフィスの移転に伴う電話配線敷設工事およびこれら工事に伴う付帯工事

手順1

まずは、現行設備の確認を行い、移転時にこそできる改善提案をさせていただきます。新オフィスのレイアウト、スタッフの方の数、利用方法のご要望をヒアリングさせていただき、必要回線数や端末数、電話機メカ等を貴社の視点で選別、ご提案いたします。

手順2

手順1にて決定した内容でお見積りと構成図を提出いたします。

手順3

回線手配等、貴社にて必要な手続きをお伝えさせていただきます。

手順4

運用方法を再確認しながら電話設備工事を行います。

LAN工事

新設・拡張などのオフィスネットワーク設置工事、メンテナンス、ビジネスホン設置工事

手順1

まずは、貴社の現行設備の確認と改善したい点をヒアリングさせていただきます。そのヒアリング内容に合わせて貴社の視点で改善提案をさせていただきます。

手順2

手順1にて決定した内容でお見積りと構成図を提出いたします。

手順3

プロバイダ手配等、貴社にて必要な手続きをお手伝いさせていただきます。

手順4

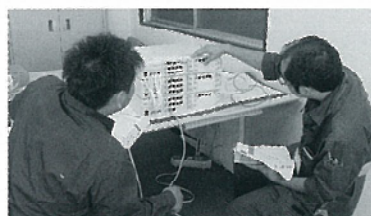
運用方法を再確認しながらネットワーク設備工事を行います。

その他通信工事

統合配線システム工事、メンテナンスも数多く手掛けています。

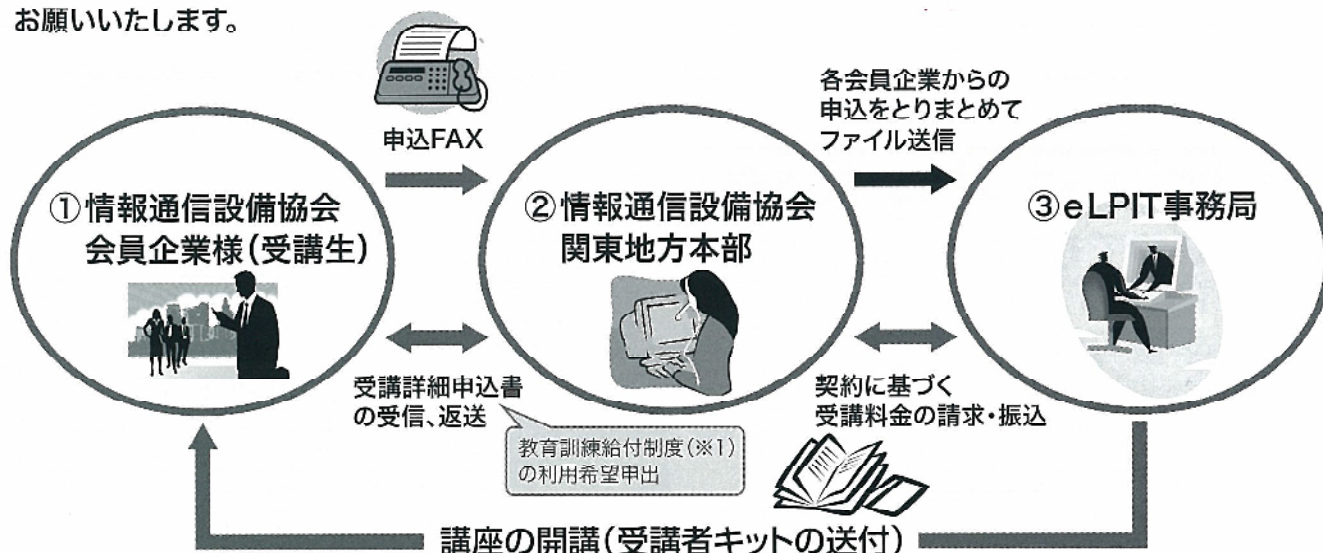


コネクター成端風景



交換機へのデータ投入風景

詳細につきましては情報通信設備協会(下記お申込みに関するお問い合わせ先)にお問い合わせをお願いいたします。



(※1)eLPITは教育訓練給付制度の対象講座です

「教育訓練給付制度」とは、雇用保険の給付制度です。労働者や離職者が自ら費用負担をして、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った経費の一部が支給されます。

eLPITは、教育訓練給付制度の指定講座(AI・DD総合種3科目／2科目／1科目、DD第1種3科目／2科目／1科目、DD第2種3科目受講の各コース)ですので、支給要件を満たす場合は、お支払いいただいた受講料の20%が、修了後の申請により、後日ハローワークから支給されます。

(例: AI・DD総合種3科目受講の場合、125,000円(情報通信設備協会会員企業様向け価格)の受講料のうち、修了後には25,000円が還付されますので、実質負担額は100,000円となります。)

一般社団法人 情報通信設備協会 事務局

TEL:03-5640-6508 FAX:03-5640-6599



eLPITについては、情報通信設備協会のホームページでもご紹介しております。
 〈eLPIT研修について〉 <http://www.itca.or.jp/certification/elpit.html>



工事担任者養成課程eLPITは eラーニングで国家資格が取得できます

eLPIT(e-Learning Professional education for Installation Technicianの略)は通常の通信教育とは異なり、国家資格取得まで一本化した我が国初の試みによる養成課程です。自分の立てたスケジュールに沿って学習を行い、学習終了後は全国約150カ所の試験会場で修了試験を受験し、合格すれば国家資格を取得できます。

eLPIT3つの特徴

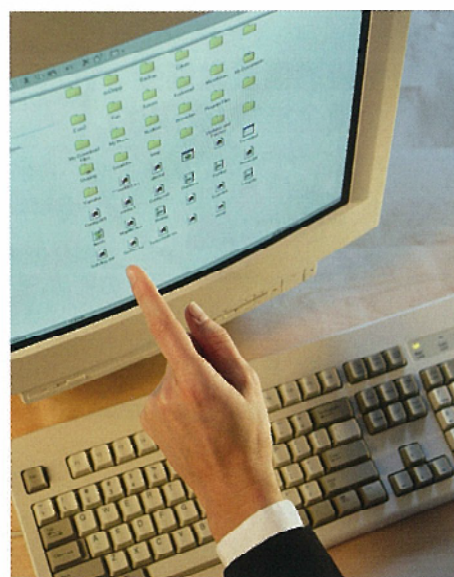
1 いつでも、どこでも、
PCとインターネットがあれば
学習可能!



2 自分のスケジュールに沿った
学習と受験ができるので、
やる気次第で短期合格も!



3 工事担任者に必要な知識が
体系化された
カリキュラム教材が充実!



■本冊子について、及びeLPITに関するお問い合わせは■

一般財団法人 日本データ通信協会 eLPIT事務局

※お申込みにつきましては、一般社団法人 情報通信設備協会 事務局にお問い合わせください。

(1) 教務課(学習内容、学習状況等学習に関するお問い合わせ) :03-5907-3806

(2) システム・業務課(上記(1)以外の各種お問い合わせ) :03-5907-6169

e-Mail: elpit@dekyo.or.jp



事務局からの情報発信中! <eLPITナビ>: <http://www.elpitnavi.com/>



◆ネットワーク接続技術者工事担任者試験 ICTプロフェッショナル電気通信主任技術者試験
電気通信国家試験センター 03-5907-6556

◆情報通信事業分野のプライバシーマークの付与
プライバシーマーク審査部 03-5907-3809

本冊子の制作にあたり、株式会社町田電話工業様をはじめ、ご協力をいただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます。

発行所：一般財団法人 日本データ通信協会 人材研修部

〒170-8585 東京都豊島区巣鴨2-11-1 巣鴨室町ビル6階



03-5907-6169